

確実に個人特定 24時間管理対応に向けて

指静脈認証のセキュリティボックス

FitBOX



カードキー・鍵束・スマートキー・USBメモリなど収納できます。



昭和システム開発株式会社

# 大阪府八尾市 様



**1** ユーザー以外の使用(鍵取出し)を制限し、職員のセキュリティ意識向上

**2** 機器利用者を個人特定し、利用状況をログ管理

**3** 指を置くだけでの簡単操作で認証

**4** 指定の時間に未返却は管理者に通知

**5** 異動・組織変更も管理アプリケーションソフトの設定変更で簡便に対応。

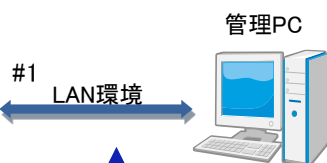
## 担当者様のプロフィール



八尾市 総務部  
市政情報課  
情報システム室

係長  
森本 享秀氏

## ■八尾市 機器設置イメージ



指静脈認証でカードキー取出し

認証ログで利用者を個人特定

以後、必要に応じて、増設可能



#n



人口 271,888人 (H22年5月末)  
世帯数 118,281世帯 (H22年5月末)  
面積 41.71平方キロメートル  
URL <http://www.city.yao.osaka.jp>  
住所 大阪府八尾市本町1-1-1  
市長 田中誠太  
職員総数 2,264人(H21年4月1日現在)

お客様のインタビューを裏面に掲載しています





八尾河内音頭まつり  
(八尾市役所周辺)



久宝寺緑地のシャクヤク園



室町のまち割を今に伝える久  
宝寺寺内町の町並み



玉串川の桜並木

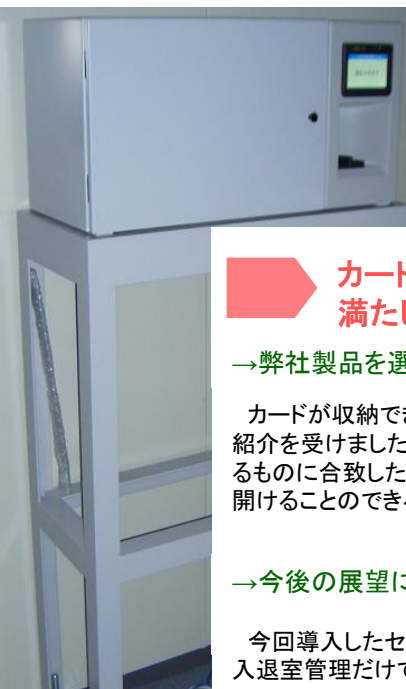
2010年4月より、サーバールームへの入室制限・個人を特定した使用履歴管理の必要性から、個人認証機能を持った**セキュリティボックス (FitBOX)**を導入いただきました。採用の背景・選択理由・使い勝手などについてお聞きます。

## 現行資産を活用して24時間セキュリティを維持し、確実な入退室管理を実施する方法としてセキュリティボックスの導入を考えました。

→セキュリティボックス導入の必要性及び導入決定に至る経緯について教えてください

八尾市では、各種システム機器を管理しているサーバールームへの入退室について、磁気カードによる管理を行っています。カードの貸し出しは、管理簿に記載して担当職員による手渡しのため、特に時間外における入退室の管理が難しく、今後サーバの集約化やシステムのオープン化などにより想定される24時間対応が困難な状態にあります。その為、現在の資産を活かしつつ、24時間セキュリティを維持し入退室管理を実施する方法として、磁気カードを保管するセキュリティボックスの導入を検討しました。特に今後は、個人単位で使用履歴の管理が出来ることが必要であると考えていた為、個人の特定が出来る認証方法が適切であろうと考え、生体認証のセキュリティボックスを導入しようと考えました。

↓専用架台に取り付け床に固定設置



## 確実に個人特定するには生体認証がベストと考え、その中でも登録が比較的容易で認証精度の高い静脈認証と判断しました。

→どのような背景で指静脈認証を選択なさったのでしょうか

個人単位で使用履歴の管理を行う必要性があり、しかも利用者に一定の流動性が想定される為、カード管理方式より、登録が比較的容易な生体認証方式を採用することとし、その中でも特に認証率の高い指静脈認証を選択しました。

## カード収納可能というニーズにマッチ。認証速度・認証精度の高さ・求める機能を満たした満足のいく指静脈認証製品でした。

→弊社製品を選択いただいた理由はどこにあったのでしょうか

カードが収納でき、生体認証が可能で、且つ履歴管理が可能な物を探したのですがなかなか見つからず、貴社の製品の紹介を受けました。カード収納が可能なケースタイプであること、認証精度の高い指静脈認証であることなど、本市の求めるものに合致したため、導入を決定しました。認証の精度と速さはとてもよいと思います。また、グループ単位、個人単位で開けることのできるボックスを選択できるなど、我々の求める機能はすべて満たしており、とても満足のいくものでした。

→今後の展望についてお聞かせください。

今回導入したセキュリティボックスを皮切りに、基幹システム最適化事業により業務端末での個人認証を必須とするなど、入退室管理だけでなく、様々なセキュリティ対策の充実を図っていきたいと考えております。

様々なセキュリティ対策充実と業務効率向上を共に実現し、ユーザーと管理者双方に安心・安全・利便性をご提供したいと考える「フィットウェア」の認証端末ソリューション。これからも「フィットウェア」は、ユーザーニーズを実現する為のあらゆる認証端末企画・製品開発により、お客様を支えていきます。

お問い合わせ先



昭和システム開発株式会社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-6-4 九段プラザビル8F  
TEL:03-3234-1656 FAX:03-3234-1655  
E-Mail:ssd-eigyou@showa-sys.co.jp URL:http://www.showa-sys.co.jp

\* 本資料で紹介しておりますソリューションについてのお問い合わせは上記にて承っております。  
掲載団体への直接のお問い合わせはご遠慮願います。